

【授業の概要】

【授業要旨】

回数	大項目	小項目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)	
第 1 回	オリエンテーション	レッスンの受け方 子どもと音楽の関係	レッスンの受け方 (心構え、練習法、グレード表) 説明、能力に応じたカリキュラム	
第 2 回	基礎練習 ( I )	ト音記号とヘ音記号の階名と音名	高音部 ト音記号、低音部 ヘ音記号の階名を理解させる	
第 3 回		拍のとり方 ( 1 ) 4 分, 8 分音符	タンタンタンウン をきちんとリズム取れるよう指導する	
第 4 回		両手の奏法 ( 5 指で )	左手と合わせられるよう指導する	
第 5 回		指づかい	指づかい。5 指でしっかり音が出せるよう指導する	
第 6 回		拍のとり方 ( 2 ) 8 分, 符点 4 分音符	タータ・タッカの符点のリズム。くずれやすいのでしっかり身につけさせる	
第 7 回		両手奏法	左手と右手の符点音符。 ずれるのできちんと両手で弾けるように	
第 8 回		臨時記号	#, ♭ の曲と指づかいと読譜力をつけさせる ♮ ( ナチュラル )	
第 9 回		基礎練習 ( II )	C, G, D, F の音階の説明	G, F, D 調の曲の初り手の位置を覚えさせる
第 10 回	フレージング			
第 11 回	C, G, D, F の練習曲			
第 12 回				ハ長だけでなく、他の調にも慣れさせ、tempo や Legato <>P, f, 強弱等の発想記号に注意して演奏できるよう。 楽曲の持つ表現の美しさ、楽しさを体得させる。
第 13 回				
第 14 回				
第 15 回	まとめ及び評価	まとめ及びテスト	読譜力、奏法をふまえて、ピアノ曲を演奏させて評価する	

回数	大項目	小項目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)
第16回	コードで弾こう 説明	Cのスリーコード	Cのスリーコード (C, F, G <sub>7</sub> )
第17回		Cのスリーコード 童謡曲	弾きうたい
第18回		Gのスリーコード	Gのスリーコード (G, C, D <sub>7</sub> )
第19回		Gの童謡曲	
第20回		Dのスリーコード	Dのスリーコード (D, G, A <sub>7</sub> )
第21回		Dの童謡曲	
第22回		Fのスリーコード	Fのスリーコード (F, B <sup>b</sup> , C <sub>7</sub> )
第23回		Fの童謡曲	
第24回	それぞれの調で 童謡をたくさん 弾こう	童謡	コードが理解できたら、正式の伴奏で弾けるよう練習させる。 特に、“生活の歌…おはよう、おべんとう、お帰り、さよならの歌等、毎日園で使う曲は正しく楽しく弾けるよう指導する。
第25回			
第26回			
第27回			
第28回			
第29回			
第30回	まとめ	テスト	C, G, D, Fの調の一曲を弾きうたいテストする。

【評価の方法】 出席状況、平常点、実技テスト等により評価する

- 【テキスト】 ①おとなのためのテクニックマスター (ドレミ楽譜) ②ピアノコレクション (本学出版)  
③うたとあそび ④こどものうた集 (本学出版)  
⑤うたってつくってあそぼう (音楽之友社)

※石原 真子・大薮 秀子・嶋戸 超子・中池 順子・古川 真佐子・丸岡 紀美子